

要望事項 (優先順位 5)

洛北中学校の生徒増加による教室不足対策

要 旨

洛北中学校の校区は、岩倉北、岩倉明德、岩倉南、静原、市原野、鞍馬の広大な6学区の広範囲から生徒が通学しています。

近年は、付近の宅地開発が進み、人口が著しく増加しています。そのため、洛北中学校に通学する生徒数が増加しており、普通教室が不足し、特別教室を普通教室に転用して教育活動を進めている現状です。

本年度は、他に転用できる普通教室はすでになく、課題を抱えた生徒の個別指導をする教室や、英語の少人数指導用の部屋がない状態で教育を進めなければならない実態です。

このような状況で洛北中学校の教育が進められていることに対し、洛北中学生の学力や進路指導について大変危惧しております。

教室を増やすなど、一刻も早い対処を要望します。

回 答

(教育委員会)

洛北中学校において年々増加傾向であった生徒数は、現在の校区の小学校の児童数を踏まえると、今後5年間は減少傾向に転じると認識しております。今後も生徒数の推移を注視しながら、学校と連携を図り、より良い教育環境の充実に向けて、引き続き対応策を検討してまいります。